



2017年4月28日



目次

2016年度決算のポイント	2
連結損益計算書	3
連結売上高と利益推移	4
連結貸借対照表	5
連結キャッシュフロー	6
連結セグメント別業績	7
連結セグメント別業績推移	8
2017年度の連結業績予想	9

2016年度決算のポイント

- 鉄鋼セグメント及び非鉄金属セグメントを中心に主要需要家向けの取扱いは堅調に推移したものの、円高、鋼材等の市況低迷により、連結売上高・経常利益・当期純利益は減少
 - ・売上高 7,695億円 (前年同期比 Δ 219億円、2.8%減)
 - ・経常利益 52億円 (" Δ 7億円、11.3%減)
 - ・当期純利益 30億円 (" Δ 5億円、14.7%減)
- 自己資本比率は17.6% (前年度末実績 17.1%)
- 配当
中間 4円/株実施、期末 60円(※)/株予定
(前年度実績 中間 4円/株、年間 8円/株)

※2016年10月に普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。

連結損益計算書

(単位:億円)

	15年度	16年度	増減額	増減率
売上高 (3/31 公表値)	7,913	7,695 (7,670)	①△219	△2.8 %
売上総利益	265	261	△4	
販売管理費	△207	△213	② △6	
営業利益 (3/31 公表値)	58	48 (46)	△10	△17.3 %
営業外損益	1	4	③ 3	
経常利益 (3/31 公表値)	59	52 (53)	△7	△11.3 %
特別損益	△3	△11	④ △8	
法人税等	△22	△12	10	
当期純利益 (3/31 公表値)	35	30 (30)	△5	△14.7 %
1株当たり当期純利益	393.04 円	335.43円		
1株当たり配当金	8.0 円	(※) 100円		

※ 株式併合を踏まえて
換算した金額

①売上高

単体	△343
・鉄鋼	△111
・鉄鋼原料	△137
・非鉄金属	△ 74
・機械・情報	+ 4
・溶材	△ 25
海外子会社	△ 33
(アジア△22、アメリカ△7)	
国内子会社	+114
連結調整	+ 42
計	△ 219

②販売管理費

人件費増 △3、減価償却費増△2 他

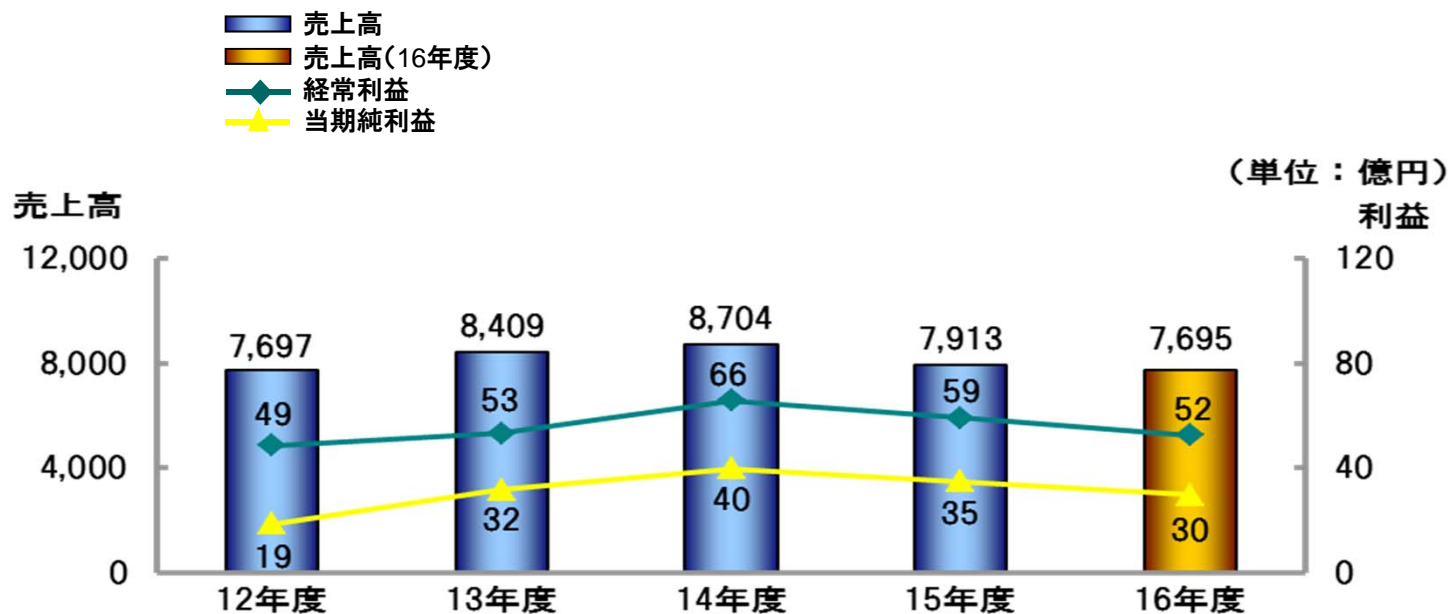
③営業外損益

持分投資利益の増 +6、受取配当金の減△2

④特別損益

15年度 投資有価証券評価損 △2 他
16年度 減損損失 △11

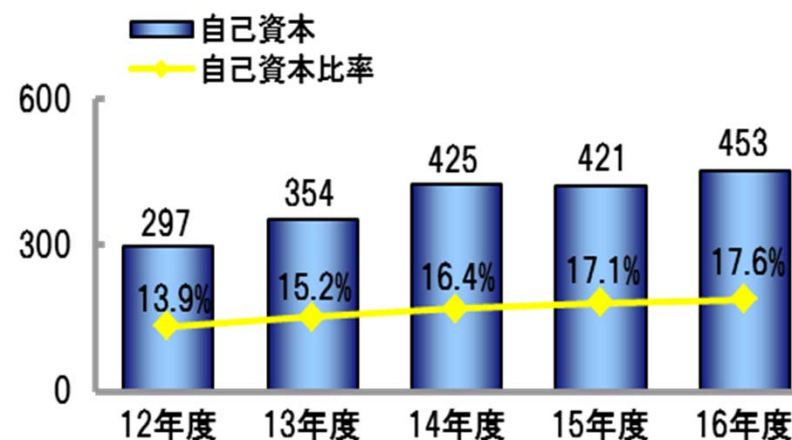
連結売上高と利益推移



連結貸借対照表

(単位:億円)

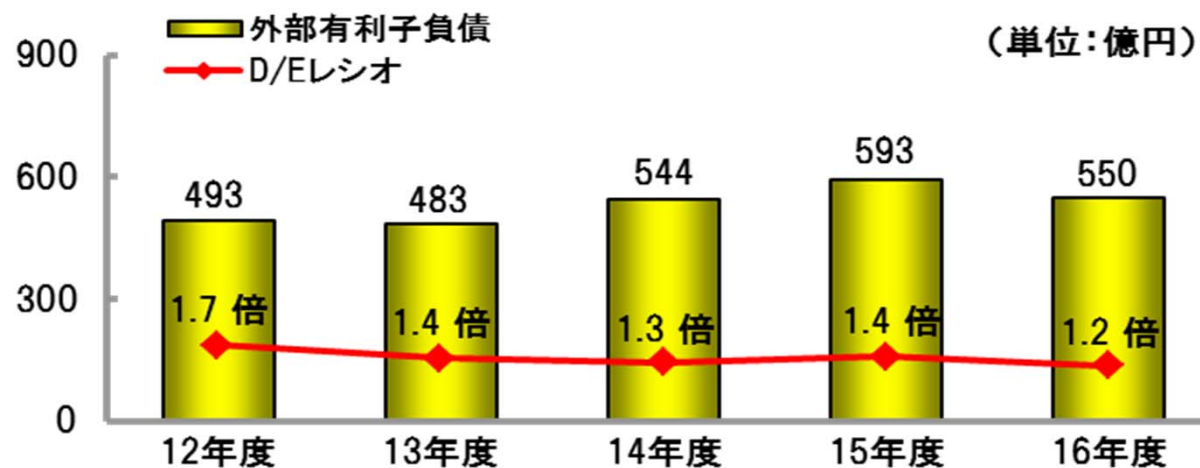
	15年度	16年度	増減額	増減の概要
流動資産	2,046	2,156	110	売上債権 +125 他
固定資産	410	419	9	固定資産減損 Δ 11 他 投資有価証券 +27 他
有形・無形固定資産	109	94	Δ 15	
投資その他の資産	301	325	24	
資産合計	2,456	2,575	119	
流動負債	1,699	1,819	120	仕入債務 +75、預り金 +35 他
固定負債	305	279	Δ 26	長期借入金 Δ 32 他
負債合計	2,003	2,098	95	
自己資本	421	453	32	利益剰余金 +23、評価・換算差額等 +9
非支配株主持分	32	24	Δ 8	
純資産	453	477	24	
外部有利子負債	593	550	Δ 43	
自己資本比率	17.1%	17.6%	0.5%	
D/Eレシオ	1.4倍	1.2倍	Δ 0.2倍	
1株当たり純資産	4,753.6円	5,112.2円		



連結キャッシュフロー

(単位:億円)

	15年度	16年度	増減額
営業活動によるCF	△23	+59	+82
投資活動によるCF	△34	△13	+21
フリーキャッシュフロー	△58	+46	+103
財務活動によるCF	+46	△46	△91
総合キャッシュフロー	△12	△0	+12



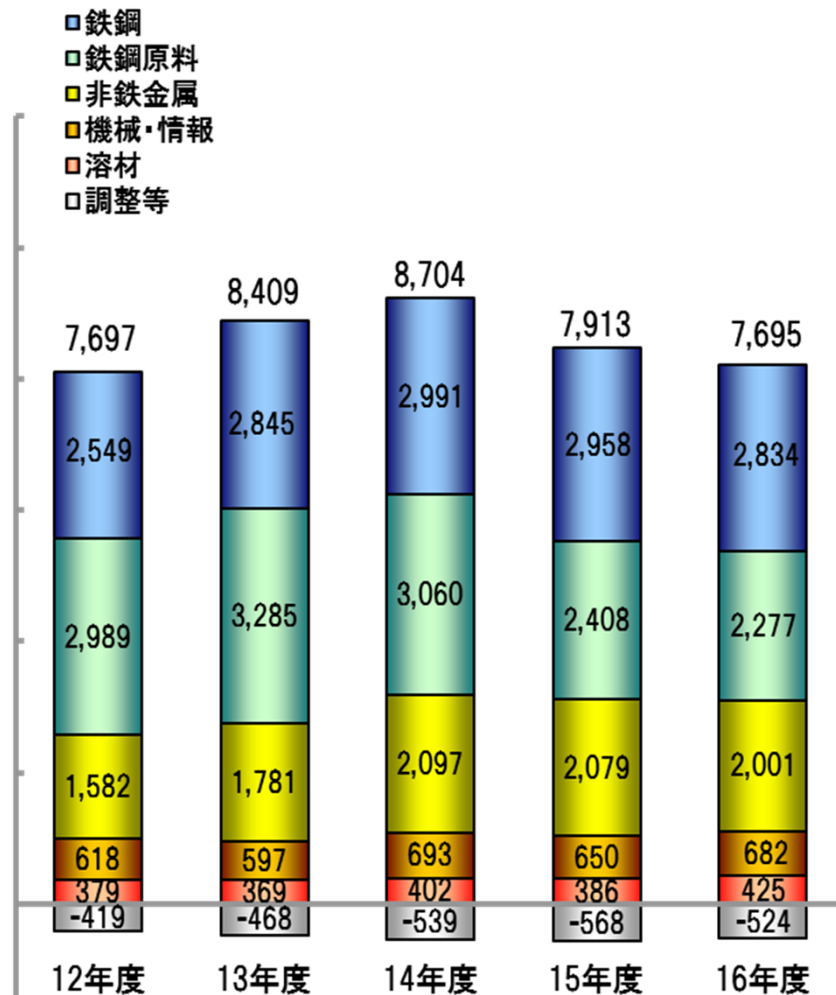
連結セグメント別業績

(単位:億円)

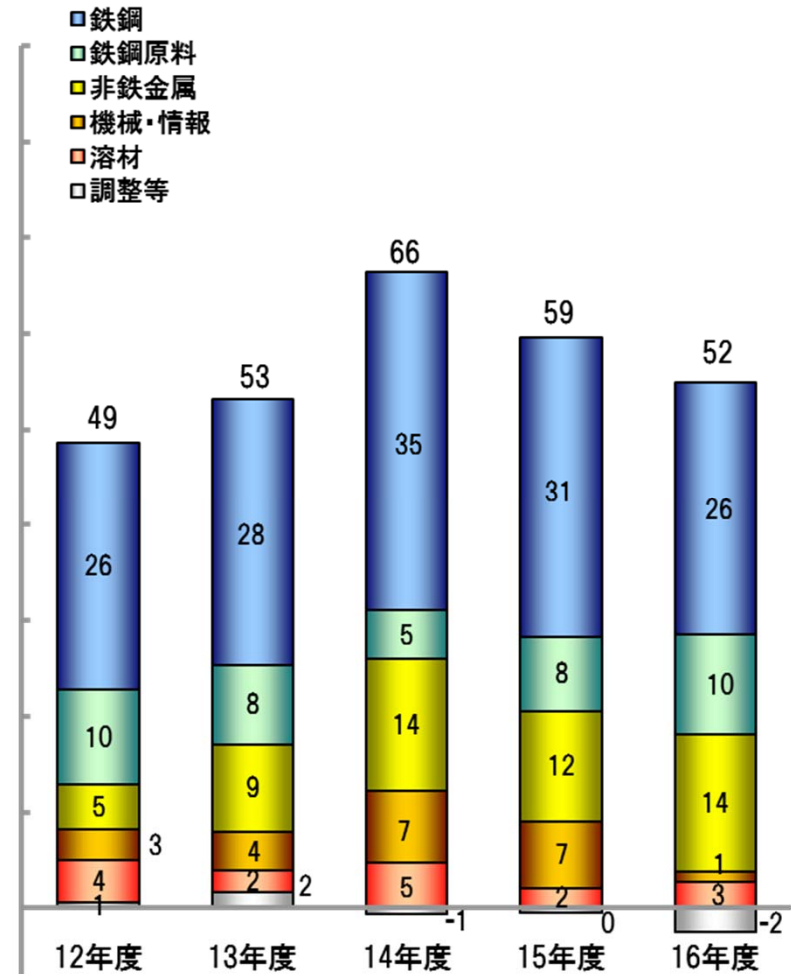
		15年度	16年度	増減額	増減率	売上高の状況
鉄鋼	売上高	2,958	2,834	△124	△4.2%	<ul style="list-style-type: none"> ●鋼板：国内は取扱量増加も価格は下落。輸出は取扱量、価格とも下落 ●線材：国内・輸出とも取扱量は横這いも価格は下落 ◆16年度累計取扱量(単体) 219万トﾝ (前年同期比 +3.8万トﾝ 内、国内+6.6万トﾝ、輸出▲2.8万トﾝ)
	セグメント利益	31	26	△5	△15.5%	
鉄鋼原料	売上高	2,408	2,277	△131	△5.4%	<ul style="list-style-type: none"> ●神戸製鋼所向け輸入鉄鋼原料：取扱量減少 ●冷鉄源：取扱量減少、価格は横ばい ●チタン原料：取扱量減少 ●合金鉄：取扱量減少
	セグメント利益	8	10	3	33.6%	
非鉄金属	売上高	2,079	2,001	△79	△3.8%	<ul style="list-style-type: none"> ●銅製品：空調用銅管、自動車端子材・半導体向け板条の取扱量増加 ●アルミ製品：液晶・半導体製造装置用加工品の取扱量は増加するもHD用板条、鉄道車両・OA用部材などは取扱量減少 ●非鉄原料：アルミ地金の取扱量は減少したが銅スクラップの取扱量増加
	セグメント利益	12	14	3	23.3%	
機械・情報	売上高	650	682	32	4.9%	<ul style="list-style-type: none"> ●機械製品：製鉄所・機械工場向け設備・部品等の取扱いは増加も、タイヤ機械、建設機械(クレーン)用部品等の取扱いは減少 ●情報産業関連：太陽電池関連機材、ハードディスク関連機材等の取扱いが減少
	セグメント利益	7	1	△6	△83.6%	
溶材	売上高	386	425	39	10.2%	<ul style="list-style-type: none"> ●溶接材料：国内は建築鉄骨向けの取扱量は堅調、建設機械向けは横ばい、造船、化工機向け、輸出は減少 ●溶接関連機器：鉄骨溶接ロボットシステム、汎用溶接機の取扱いは堅調 ●生産材料：取扱量は横ばい
	セグメント利益	2	3	1	28.0%	
調整等	売上高	△568	△524	44	7.8%	
	セグメント利益	△0	△2	△2	△425.5%	
連結	売上高	7,913	7,695	△219	△2.8%	
	経常利益	59	52	△7	△11.3%	

連結セグメント別業績推移

売上高



経常(セグメント)利益



2017年度の連結業績予想

(単位:億円)	16年度	17年度予想	増減額	増減率
売上高	7,695	8,500	805	10.5%
営業利益	48	53	5	10.0%
経常利益	52	58	6	10.5%
当期純利益	30	37	7	24.6%
1株当たり当期純利益	335円43銭	417円85銭		
1株当たり配当金	(※) 中間4.0円、期末60円	中間45円、期末45円		
配当性向	29.8%	21.5%		

※2016年10月に株式併合を実施しております

◆セグメント別

(単位:億円)	16年度		17年度予想		増減額	
	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)
鉄鋼	2,834	26.4	3,190	29.0	356	2.6
鉄鋼原料	2,277	10.4	2,680	8.5	403	△1.9
非鉄金属	2,001	14.3	2,250	14.0	249	△0.3
機械・情報	682	1.1	720	9.5	38	8.4
溶材	425	2.7	450	3.0	25	0.3
連結	7,695	52.5	8,500	58.0	805	5.5

※ 調整額等の数値は表記しておりません。



(注)2010年度より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」が適用され、セグメント別売上高を連結消去前数値に、セグメント別利益を営業利益から経常利益に変更しております。(過年度業績、16年度業績、および17年度予想)

(注)2017年度の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。